

トンネル台帳

〔様式－１〕

フリガナ 名称		ニンギョウトンネル 人形トンネル		路線名		一般国道 179号		管轄整備局名		中部総合事務所県土整備局		
所在地		自 岡山県 岡山市 鏡野町上斎原 至 鳥取県 東伯郡 三朝町 木地山		距離標		岡山県 1-5+38		作成年月 更新年月		平成17年3月 ※1 平成26年8月		
分割区分	コード	トンネル等級		B		舗装	種別	コンクリート	施設の内訳		備考	
	区分	上下線共用	H22交通量(台/日)	1,815 台/日	非常用電話				個数			
一般有料区分	一般(無料)	大型車混入率		18.1%					通報装置	押ボタン通報装置	10台	NTT支給品
トンネル分類	山岳工法	壁面種類		覆工(内装なし)					火災検知器	火災検知器	なし	I型AC100V
完成年次	昭和56年3月	天井種類		覆工(内装なし)					警報表示板	警報表示板	2基	T1B電光式
トンネル延長	1,865(鳥取788,岡山1,077)	形式		面壁型(ウイング式)		換気	自然・強制の別	自然	非常警報装置	非常警報装置	なし	
土被り	240	延長		W=21.5m, H=9.84m L=1.2m								
内空断面積	46.9(55.3)	形式		面壁型(ウイング式)		排水設備の種類別	自然排水	自然排水	避難誘導設備	避難誘導設備	なし	反射式
道路全幅	8.5	延長		W=20.5m, H=9.84m L=1.2m								
幅員	車道幅員	6.0	アーチ		60	ロードヒート	種別	散水式	トンネル非常用施設	消火設備	なし	
	路肩幅員	0.5+0.5	側壁		60							
	歩道等	左0.75+右0.75	インバート		50							
	建築限界	4.5	アーチ		4.4							
高さ	中央高	6.3	側壁		14.671	他域延長	市区町村名	岡山県 吉田郡鏡野町上斎原	その他の設備	無線通信補助装置	なし	
	有効高		インバート		9.978							
線形	縦断勾配	上り0.5% 下り1.0%	規格		管理者名	延長	1,077m	(株)熊谷組・フジタ工業 共同企業体	ラジオ再放送設備	ラジオ再放送設備	1台	局舎等一式
	直線区間長	1648.0m	上水道		なし							
	曲線区間長	217.0m	下水道		なし							
	曲線半径	A1=150m	NTTケーブル		なし							
トンネル工法	矢板工法(上部半断面掘削 側壁導坑先進工法)	ガス管		なし		現況	特記		非常用電源設備	非常用電源設備	なし	
		A2=150m	その他		なし							

※1 更新があれば、更新年月を記入すること。

トンネル台帳 (其の1/6)

名 称		人形トンネル		路線名		一般国道179号		管 轄		岡山県津山地方振興局		倉吉地方県土整備局		掘削方法	上部半断面掘削		調査番号		NO. 1					
所在地		自 岡山県苫田郡上荒原村天王		距離標		自 岡山県		管理者		起点側		維持補修課			終点側		維持管理課		側壁導坑先進工法		調査年月日		平成 14 年 11 月 27 日	
		至 鳥取県東伯郡三朝町木地山		至		(1-5)+38m		管理費用負担率		58		%			42		%		改定年月日					

基本諸元				トンネル構造				諸施設一覧				トンネル非常用施設				占用物件								
線形要素	分割区分	上り下り2車線		トンネル延長	鳥取 県	788.0	m	他城延長	郡道第1号 岡山県 倉田郡上三原村玉王	排水施設	種 別	自然排水		通報装置	名 称	形 式	個 数	種 類	寸 法	管理者名				
	一般・有料	一般(無料)			岡山 県	1077.0	m		分割番号			形式	現場打ち側壁 中央管渠		非常用電話	NTT支給品	10	上水道	無し	—				
	トンネル等級	B			合計	1865.0	m		延長		1077.0	m	断面		B350-H200 φ400		押ボタン通報	型AC100V	37					
	トンネル分類	陸上						通行規制等の有無					火災検知機	無し		下水道	無し	—						
	交 通 量	4450台/日 上原平野南側 側壁導流先導工法		最大土被り	240.0 (保断回より)		制限の内容				坑口保護工	起点側	コンクリート擁壁 法 枠		非常警報装置	名 称	形 式	個 数						
	トンネル工法			内空断面積	46.9 (55.3) m ²		トンネル内部の照明施設	種 別	ナトリウムランプ			終点側	ブロック積擁壁 法 枠			警報表示板	TIB電光式	2	ガス管	無し	—			
	山岳・都市の区分	山 岳 部		壁面種類	横工コンクリート (内装無し)			配 置	向合せ配列			施設の有無	有り	有り		有り	点 検 灯	無し						
	道路幾何構造			天井種類	横工コンクリート (内装無し)			灯 具	千鳥配列		位置	取附近	取附近	取附近	補助警報 表示板	電光式	2	その他	無し	—				
		第3種3級						トンネル入口部照明	種 別	ナトリウムランプ		延 長	30m程度	30m程度	面積	—	—	形式	散水式	散水式				
	設計速度	40 km/h		坑門形状	起点 形式	ウイング式 W=21.5・H=9.84 L=1.2		m	トンネル基本照明	種 別	ナトリウムランプ		面 積	—	—	避難誘導設備	二式信号	SIB	2	備 考				
法定速度	50 km/h		延長					配 置	千鳥配列		換気方法	起点側	種 別	自然換気			名称	形 式	個 数					
直線区間	1648.0 m		終点 形式		ウイング式 W=20.5・H=9.84 L=1.2		m	灯 具	千鳥配列		方式	設置台数	1	設置台数	1		誘導表示板	反射式	18					
曲線区間	217.0 m		覆工巻厚	延長				灯 具	千鳥配列		延 長	30m程度	30m程度	面積	—	—	非種設備	無し						
①	A1= 150 m							灯 数	L=29 R=24		種 別	方式	自然換気	設置台数	1	設置台数	1	避難通路	無し					
起点側	A2= 400 m							灯 数	L=29 R=29		種 別	方式	自然換気	設置台数	1	設置台数	1							
②	A1= 150 m		半径	アーチ	60		cm	トンネル出口部照明	種 別	ナトリウムランプ		種 別	方式	自然換気	設置台数	1	設置台数	1	消火設備・その他の設備	名 称	形 式	個 数		
	R= 150 m			側 壁	60		cm	配 置	向合せ配列		位置	形式	個 数											
	A2= 150 m			インバート	50		cm	灯 具	千鳥配列		起点側坑口	ラジオ受信表示板	1											
③	A1= 150 m		舗装構成					灯 数	L=28 R=26		終点側坑口	ラジオ受信表示板	1											
	R= 150 m			アーチ	4.4		m	灯 具	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1											
	A2= 150 m			側 壁	14.671		m	灯 数	L=0 R=3		位置	形式	個 数											
縦断勾配 (起点側より)	上り 勾配 0.5 %		トンネル外部の照明	インバート	9.978		m	灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	下り 勾配 1.0 %							配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数											
								灯 具	千鳥配列		位置	形式	個 数											
幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		入口接続	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数												
中央高	6.3 m																							

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基 層	無し		cm	灯 数	L=0 R=3		トンネル内	県境界表示灯	1										
	歩 道	0.75 m 0.75 m			路 盤	グラスシャーラン 15 cm		cm	配 置	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	中央分離帯	無し			面 積	11190 m ²		m ²	灯 具	高圧ナトリウムランプ ボール形式 10-21-BG		位置	形式	個 数										
	中央高	4.5 m						灯 数	L=2 R=1		位置	形式	個 数											
	中央高	6.3 m																						

幅員構成	全幅員	8.5 m		舗装構成	種 別	コンクリート舗装		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車線数	2車線			表 層	コンクリート 25 cm		トンネル外部の照明	入口接続	千鳥配列		位置	形式	個 数										
	車 道	0.5 + 6.0 + 0.5			基																			

トンネル台帳 (其の2/6)

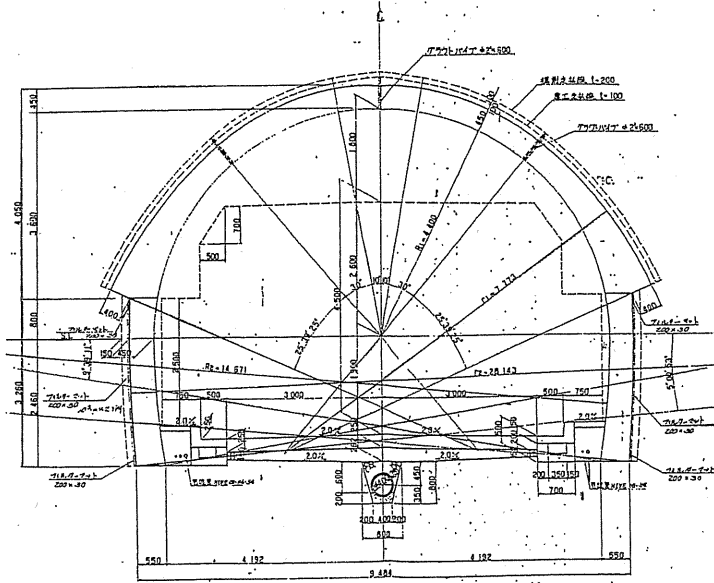
名 称		人形トンネル	路線名	一般国道179号	管 轄	岡山県津山地方振興局		倉吉地方県土整備局		掘削方法	上部半断面掘削	調査番号	NO. 1
所在地	自	岡山県吉田郡上斎原村天王	距離標	自	岡山県	管理者	起点側	維持補修課	終点側		維持管理課	側壁導坑先進工法	調査年月日
	至	鳥取県東伯郡三朝町木地山		至	(1-5)+38m	管理費用負担率		58 %		42 %	改定年月日		

補修履歴		位置図	
補修番号	補修年月日	内 容	備考(原因等)
			1981年3月竣工(昭和56年)
	平成2年 3月	トンネル照明及び電気設備工事	施設の老朽化に伴う修繕工事と推定
	平成5年 1月	トンネル工法:矢板工法 覆工補修:補強:炭素繊維シート(2層) ロッド径φ:断面L=3.0m×6m、路盤φ=2.0m×4m 導水工:溝切り工(L=1m)水抜きポンプφ 65mm	
	平成10年 8月	道路災害防除(人形トンネル防災設備)工事(うち設計委託)電気設備詳細設計:照明、非常警報設備など全校の設計	中電技術コンサルタント
	平成11年 3月	道路災害防除(人形トンネル非常警報設備)工事 非常式通報装置(消化器一体型)P-1型:37個 警報表示板(セーファード)T17B:2個 透光式進入禁止表示装置(警報表示板と連動)RB(A):2個 受信制御機(RC):2個 受信機(SRC):1個 モニター盤(MRC):3個 非常電話室内板:65個 通報装置説明板:37個 字番号補助表示板:2個 二位式番号機:2個 大型消化器格納庫:2個 非常電話収納箱:10個	日本電池株式会社(照明事業部)
	平成11年 3月	覆工補修設計 電気設備点検:覆工、クラック、剥離、漏水調査 対策:炭素繊維シート貼付工と導水工 導水注入材:セーファード(一般型)を選定 内空補修工法:炭素繊維シート貼付工を選定	ヒロコン H14.7.7発注 平成14年12月現在に至る
	平成15年 6月	トンネル照明灯(点検)	南山崎商会
	平成15年 7月	警報設備点検	南山崎商会
	平成16年 3月	非常警報モニター盤と消防局へ通報する設備(セーファード)	南山崎商会
	平成16年 7月	警報設備点検	南山崎商会
	平成17年 3月	事故修繕に伴う警報設備点検	南山崎商会
	平成18年 5月	警報設備電源ユニット基板交換	南山崎商会

トンネル台帳・(其の3/6)

名称	人形トンネル	路線名	一般国道179号	管轄	岡山県津山地方振興局	倉吉地方県土整備局	掘削方法	上部半断面掘削	調査番号	NO. 1
所在地	自 岡山県苫田郡上斎原村天王 至 鳥取県東伯郡三朝町木地山	距離標	自 岡山県 至 (1-5)+38m	管理者	岡山県	維持補修課	維持管理課	側壁遊坑先進工法	調査年月日	平成14年11月27日
				管理費用負担率	58 %		42 %		改定年月日	

標準断面図(設計資料)

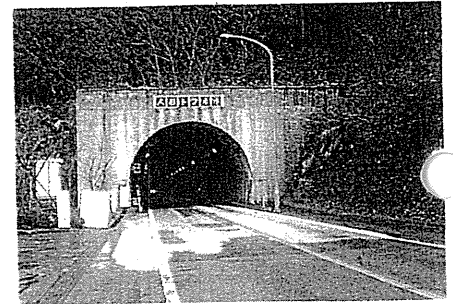


現場写真

起点側坑口 (岡山側)



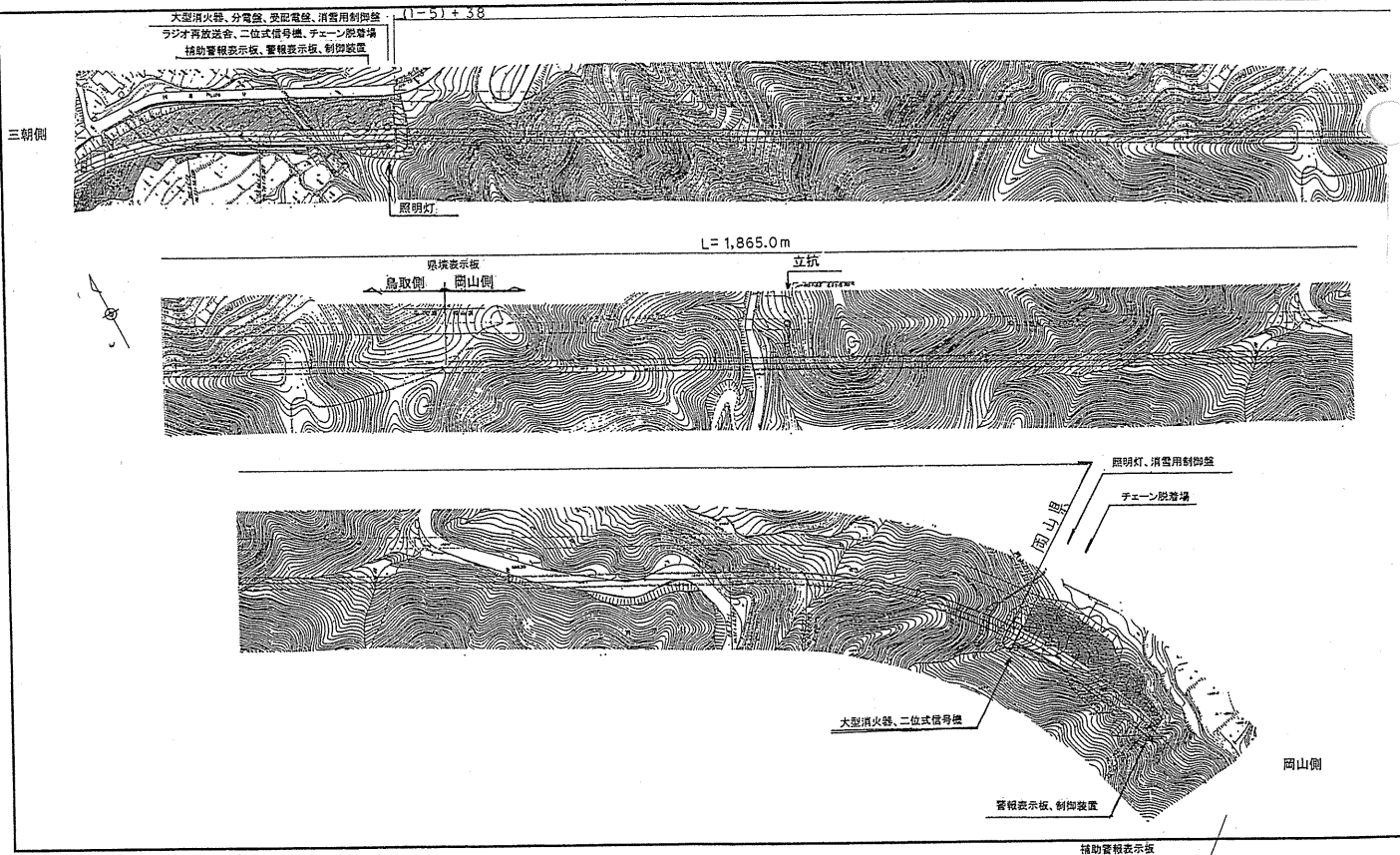
終点側坑口 (三朝側)



トンネル台帳・(其の4/6)

名 称		人形トンネル		路線名		一般国道179号		管 轄		岡山県津山地方振興局		倉吉地方県土整備局		掘削方法		上部半断面掘削		調査番号		NO. 1			
所在地		岡山県苫田郡上斎原村天王		距離標		自 岡山県		管理者		起点側		維持補修課		終点側		維持管理課		側壁導坑先進工法		調査年月日		平成 14 年 11 月 27 日	
至		鳥取県東伯郡三朝町木地山		至		(1-5)+38m		管理費用負担率		58 %				42 %						改定年月日			

計画平面図

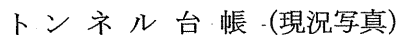


名 称		人形トンネル	路線名	一般国道179号	管 轄	岡山県津山地方振興局		倉吉地方農士整備局		掘削方法	上部半断面掘削	調査番号	NO. 1
所在地	自	岡山県苫田郡上柵原村天王	距離標	自	岡山県	起点側	維持補修課	終点側	維持管理課		側壁導坑先進工法	調査年月日	平成 14 年 11 月 27 日
	至	鳥取県東伯郡三朝町木地山	至	(1-5)+38m	管理費用負担率	58 %	42 %			改定年月日			

[illegible]

名 称		人形ンネル	路線名	一般国道179号	管 轄			調査年度(平成16年度)					
所在地	自	岡山県苫田郡上原村天王	自	岡山県	管理者	起点側	岡山県津山地方振興局 維持補修課	終点側	倉吉地方果土整備局 維持管理課	掘削方法	上部半断面掘削	調査番号	NO. 1
	至	鳥取県東伯郡三朝町木地山	至	(1-5)+38m	管理費用負担率	58 %	%	42 %	%	側壁導坑先進工法	調査年月日	平成 14 年 11 月 27 日	
											改定年月日		

[illegible]



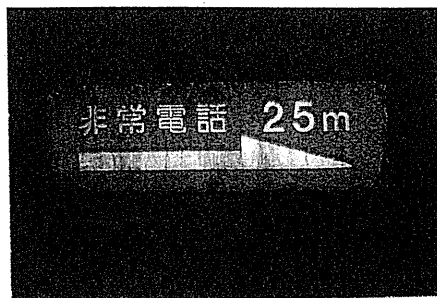
名称		人形トンネル	路線名	一般国道179号	管 轄	岡山県津山地方振興局		倉吉地方農土整備局	掘削方法	上部半断面掘削	調査番号	NO. 1
所在地	岡	岡山県苫田郡上高原本村天王	自	岡山県	管理者	起点側	維持補修課	終点側		維持管理課	側壁導坑先導工法	調査年月日
	至	鳥取県東伯郡三朝町木地山		(1-5) + 38m		管理費用負担率	58 %	42 %	改定年月日			

現況写真

消火器・非常電話



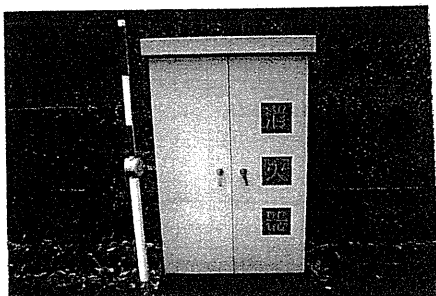
誘導表示板(反射式)



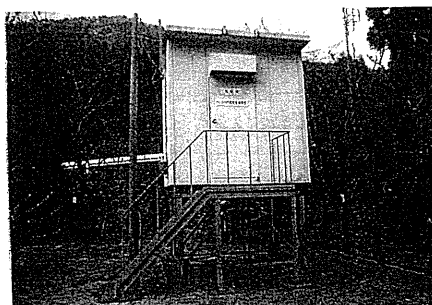
県境界表示灯



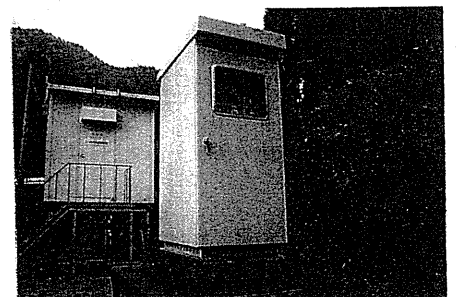
大型消火器 (倉吉側)



トンネル内放送設備局舎（倉吉側）



電灯分電盤 (倉吉側)



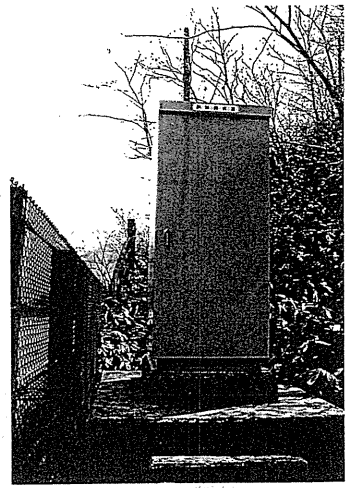


写真 6-2 : 岡山県側 副制御装置(TSC)

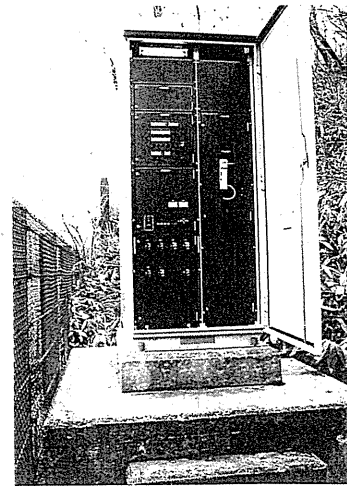


写真 5 : 岡山県側 警報表示板



写真 7-1 : 岡山県側 大型消火器

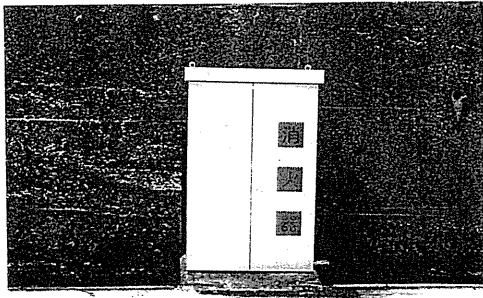


写真 7-2 : 岡山県側 大型消火器

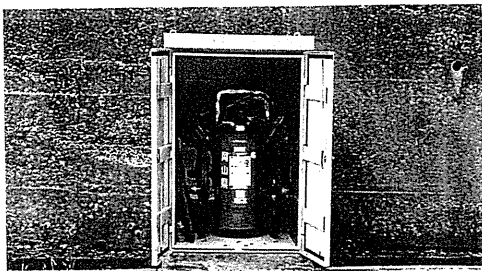


写真 8 : 岡山県側 補助警報表示板

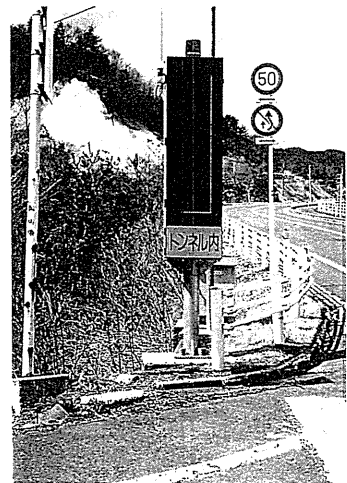


写真 9-1: ラジオ再放送局舎

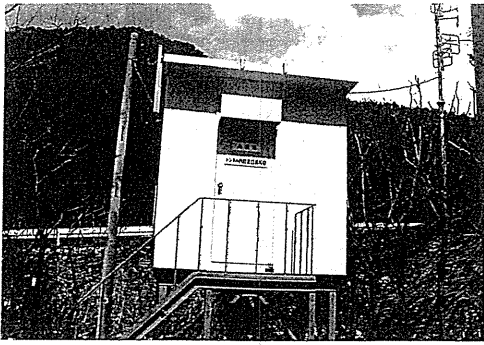


写真 9-2: ラジオ再放送局舎

写真 9-3: ラジオ再放送局舎

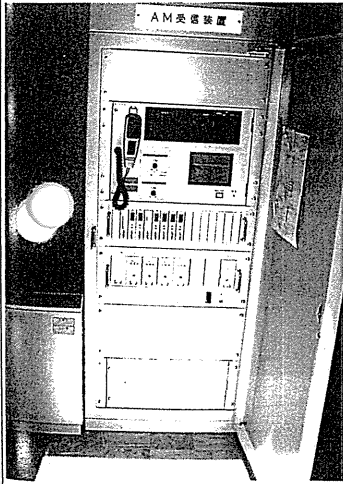


写真 10-1: 分電盤

写真 10-2: 分電盤

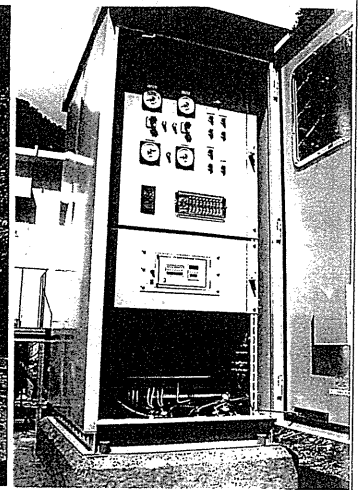


写真 10-3: 分電盤

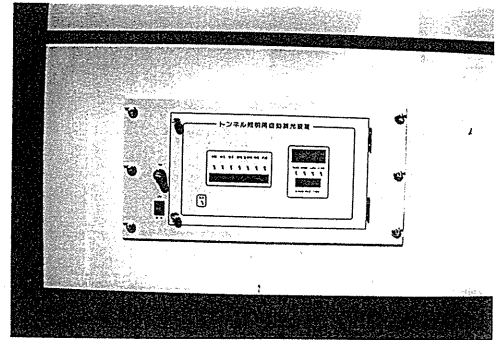


写真 11: 鳥取県側 信号(トンネル口付近)

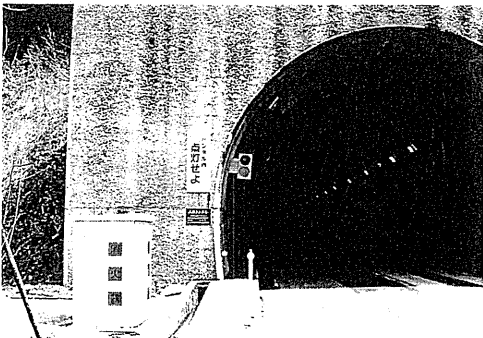


写真 12: 岡山県側 信号(トンネル口付近)

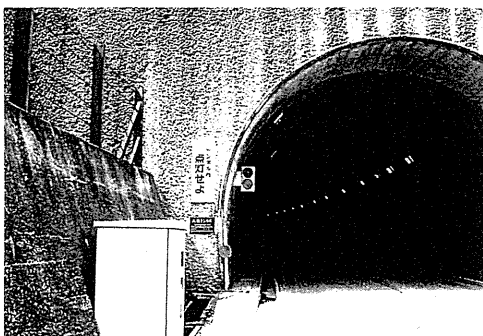


写真 13: 鳥取県側 県境灯(トンネル内)



写真 14: 岡山県側 県境灯(トンネル内)

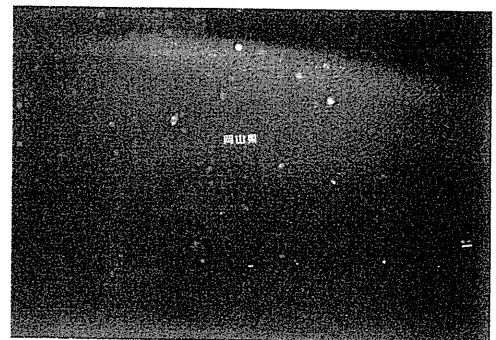


写真 15・16 : 押ボタン式通報装置(トコ内)



写真 17 : 非常電話

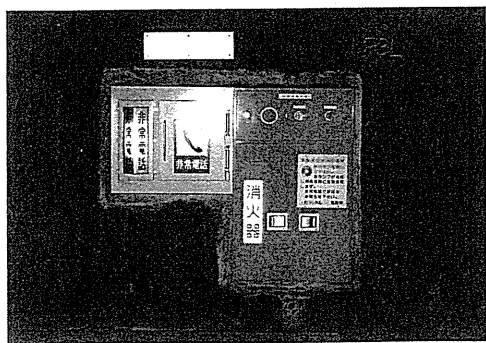


写真 18 : 副制御装置 (TSC)

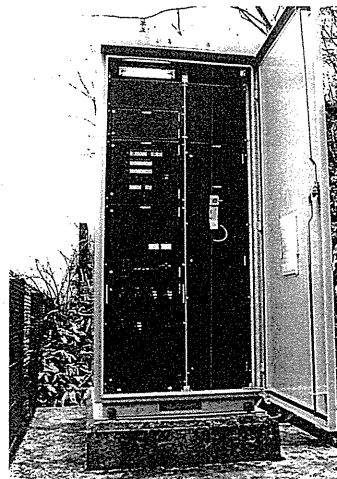


写真 19 : 制御装置 (TMC)

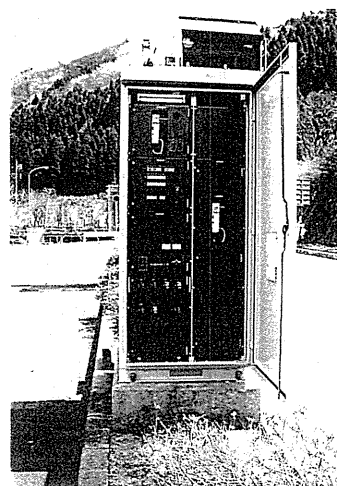


写真 20-1 : 受信制御機 (RC)



写真 20-2 : 受信制御機 (RC)

